

令和2年度成田市補正予算説明資料

一般会計の補正予算額は203,455千円の減額で、補正後の予算額は62,596,545千円となります。

今回の補正予算では、国の令和元年度当初予算及び補正予算（第1号）分として交付金の内示を受けた遠山小学校の施設維持整備や豊住小学校のバリアフリー整備、成田中学校他5校の中学校特別教室空調設備整備について、令和元年度補正予算で対応するため、当該整備に要する経費を減額します。

また、家畜伝染病予防法に基づきCSFワクチンの接種が義務化されたことに伴い、経費の一部について補助します。

1. 補正予算額（一般会計）

△ 203,455 千円 （補正後予算額 62,596,545 千円）

【歳入】

国庫支出金 △ 32,374 千円

（学校施設環境改善交付金の減）

繰入金 △ 47,081 千円

（財政調整基金繰入金の減）

市債 △ 124,000 千円

（小学校バリアフリー整備事業債、中学校特別教室空調設備整備事業債等の減）

【歳出】

農林水産業費 3,900 千円

教育費 △ 207,355 千円

2. 補正事業（一般会計）

○小学校施設維持整備事業 △8,800 千円

○小学校バリアフリー整備事業 △11,021 千円

○中学校特別教室空調設備整備事業 △187,534 千円

○畜産振興事業 3,900 千円

家畜伝染病予防法第6条に基づき、CSFワクチンの接種が義務化されたことに伴い、畜産農家が負担する接種手数料の一部について補助します。